



大阪府立岸和田高等学校 –SSH・探究の取組み–



協創型『温故知新』プログラムによる「科学技術人材の育成」と「地域と取り組む探究ネットワークの構築」

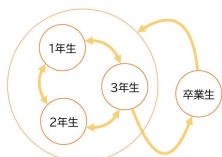


Human【人】

未来をきりひらく
資質と能力の育成

I. 縦割り型 課題研究

「縦のつながり」による研究手法の継承
卒業生・3年生TAによる研究活動の深化
木曜6限に3学年同時展開



II. 課題解決型プロジェクト学習

「横のつながり」による地域協働研究
社会課題から研究課題を設定
課題解決型の「活ける探究学習」



Expert【専門性】

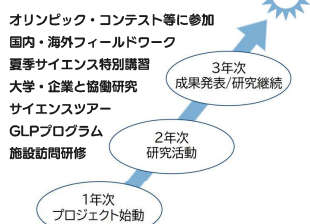
科学技術人材を育てる
学びの“らせん”

III. 文理融合型課題研究

全生徒・教員が関わる探究学習
科目を超えた研究指導体制の確立

IV. “プロジェクトNova”

サイエンスリーダープログラム
国際的で高度な探究活動の実施と継承



Local【地域】

地域と共に創り上げる
協働の“らせん”

V. 課題研究発表会の拡大

地域の中高生の研究発表の場を創出
相互発表による学び合いと交流

VI. 探究学習情報交換会

地域と共に科学技術教育のビジョン共有
持続可能な地域ネットワークの構築



泉州サイエンスネットワークの構築



ICT【デジタル】

ICTを活用した
教育活動の拡張と充実

VII. 泉州サイエンスポートフォリオ

一人一台端末による成果物の蓄積と共有
探究学習観点別評価の開発と普及
泉州地域全体の研究活動の蓄積と連結



VIII. 岸高デジタルサロン

デジタルコンテンツの充実と発信強化
評価・コメント入力システムの実装と運用
探究学習について気軽に情報交換



3年間の流れ

- ・ 1年：セレンディビティ[1単位]
。研究基礎・テーマ設定
- ・ 2年：文理課題研究[2単位]
。研究発展・研究発表
- ・ 3年：キャリアスタートゼミ[1単位]
。論文執筆・進路接

木曜6限3学年同時展開

- ・ 全学年同時に探究活動を実施
。木曜6限に統一
- ・ 上級生が下級生に研究手法を継承
。TAや発表を通じて
- ・ 学年間交流で探究を深化
。相互フィードバック・学び合い



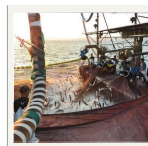
2年研究計画発表
1・3年生が見学



3年生のTA活動

地域協働研究プロジェクト

- ・ 岸和田コミュニティプロジェクト
。地域の漁港と連携し、地域課題の解決に挑戦
- ・ 岸コレ3Dアーカイブプロジェクト
。3Dスキャナ等を活用し、既存のデジタルアーカイブをアップデート



漁業体験(漁船乗船)



3Dプリント

5学域11学系

- ・ 大学の学部に近い体系に再編
。進路と関心を結びつけやすい
- ・ 5学域11学系で研究を展開
。数理・自然科学・情報・芸術・地域・健康・社会・異文化・人文・人間・Nova
- ・ 専門性を活かした継続的支援
。教員の専門分野を生かした指導体制

外部発表の成果

- ・ 第67回(R5) 日本学生科学賞
。文部科学大臣賞 受賞
- ・ 第67/68回[R5/6]大阪府学生科学賞
。府知事賞&学校賞 2年連続W受賞
- ・ 課題研究論文集
。研究成果をまとめ、校内外へ発信



日本学生科学賞
文部科学大臣賞



府学生科学賞
2年連続W受賞

サイエンスツアー

- ・ 探究スタディーツアー@つくば(R8)
。KEK・JAXA・日本科学未来館を訪問し、最先端研究に触れる
- ・ 生物フィールドワーク
@石垣・西表島(R8)
。植生・生態調査や希少種観察を通じて、生物多様性を学ぶ



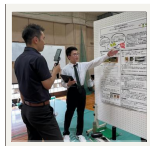
JAXA 研究施設訪問



石垣・西表島
生物フィールドワーク

課題研究発表会

- ・ 学校間連携：近隣高校と相互訪問・オンライン発表で交流
- ・ 地域公開：小中学生の自由研究発表を企画し、高校生と学びを共有
- ・ 教員発表：教員も探究テーマを発表し、生徒と学び合う



オンライン発表



教員探究発表

近隣高校との木曜6限同時探究

- ・ 和泉高校2年生と時間割を木6に統一し、同じ時間に探究活動を実施
- ・ 相互訪問により、生徒が互いの学校で研究発表や意見交換を行う
- ・ 異なる学校の視点からフィードバックを受け、研究の質を高める



岸和田高校で発表



和泉高校で発表

探究交流の場

- ・ 探究学習情報交換会
。定期的に近隣校教員と情報交換
。Classroomで教材等共有
- ・ サイエンスカフェ
。科学系クラブが研究者・教員と科学を語り合う学びの広場

探究ログ × キシデジ

- ・ 探究ログで日々の活動を自動的にポートフォリオ化
- ・ キシデジ(校内ポータル)で全教員・生徒に情報を共有
- ・ SSH・探究イベントの予定や成果をタイムリーに発信



探究ログ



キシデジ(生徒用)

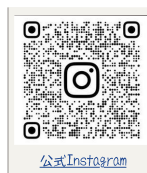
デジタルツールの活用

- ・ 全学年で Canva を活用し、ポスター・スライド・論文を作成
- ・ 3年生はGoogleサイトで3年間の研究活動をまとめ、次年度以降へ研究を継承

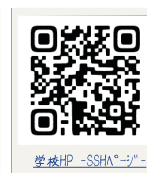


成果の発信

- ・ Instagram公式アカウントで活動の様子や成果を発信
- ・ 学校HPや岸高'e'博物館で研究成果・論文等をデジタル公開
- ・ 生徒・地域・全国へ向けて探究成果を広く共有



公式Instagram



学校HP -SSH+ジ-